

教育規程の改正

施行細則 第7章 教育の方法 関連
——— 信仰奨励章に関する基準 ——— 7-6-1 信仰奨励章の取得要件
第7章 教育の方法 (上記に伴う進級課目の改正)
——— ボーイスカウトの進級課目 ——— 7-54 初級 7-55 2級 7-56 1級

2025年 9月 7日 教育推進本部会合承認

2025年10月 4日 第3回理事会承認

2026年 4月 1日 施行

改正理由：次のようなことから、取得が難しくなっているとの意見に基づき、取得要件の表記や表現を見直した。

- ①少ないスカウトと指導者で構成されている団でも取得できるように隊集会、班集会、班活動など限定される表記を改めた。
- ②スカウトタウン・サービスの内容の自分のできる役割、主要な役割等、わかりにくい表現が多いため改めた。
- ③宗教または明確な信仰をもつことの意味を、難しく捉えられるため、取得しやすい表記に改めた。

教育規程施行細則 第7章 教育の方法 関連 信仰奨励章の取得要件

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
信仰奨励章 の取得要件 7-6-1	信仰奨励章の取得要件は次のとおりとする。 (1) 初級以上のボーイスカウト、またはベンチャースカウトであること。 (2) <u>隊集会やキャンプ、ハイキング等でスカウトタウン・サービスに参加する。</u> (初級課目 5. 信仰奨励と共通) (3) スカウトタウン・サービスで、<u>自分ができる役割を果たし、「ちかい」と「おきて」を日常で実践したこと、感じたことを発表する。</u> (2級課目 5. 信仰奨励と共通) (4) <u>隊集会やキャンプ、ハイキングでのスカウトタウン・サービスで主要な役割を果たす。</u> (1級課目 5. 信仰奨励と共通) (5) 「アンノウンスカウト」の逸話を調べ、適切な表現形式（劇、紙芝居など）で隊の仲間や他の人々に伝え、自分の「日日の善行」の実践のようすについて話す。 (6) <u>班で年間を通じて行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもとに実施する。</u> (7) <u>自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の宗教儀礼、宗教行事、またはスカウトタウン・サービスに参加する。</u> (8) 自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の教導職から信仰や宗教について話を聞く。 (9) B-Pのラストメッセージを読んで、<u>班集会</u>で話し合う。	信仰奨励章 の取得要件 7-6-1	信仰奨励章の取得要件は次のとおりとする。 (1) 初級以上のボーイスカウト、またはベンチャースカウトであること。 (2) <u>隊や班の活動の中で</u>スカウトタウン・サービスに参加する。 (初級課目 5. 信仰奨励と共通) (3) スカウトタウン・サービスで、<u>「ちかい」と「おきて」を日常で実践したことや、感じたことを発表する。</u> (2級課目 5. 信仰奨励と共通) (4) <u>スカウトタウン・サービスを行なうにあたって、実施内容と手順を考える。</u> (1級課目 5. 信仰奨励と共通) (5) 「アンノウンスカウト」の逸話を調べ、適切な表現形式（劇、紙芝居など）で隊の仲間や他の人々に伝え、自分の「日日の善行」の実践のようすについて話す。 (6) <u>隊や班で行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもとに実施する。または、要請のあった奉仕活動に積極的に参加する。</u> (7) <u>自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の宗教儀礼、宗教行事を知る。可能であれば参加する。</u> (8) 自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の教導職から信仰や宗教について話を聞く。 (9) B-Pのラストメッセージを読んで、<u>隊や班</u>で話し合う。	

教育規程 第7章 教育の方法 ボーイスカウトの進級課目

条文番号	現行	条文番号	改正	備考
初級 7-54	5 信仰奨励 (1) <u>隊集会やキャンプ、ハイキング等でスカウトOWN・サービスに参加する。</u>	初級 7-54	5 信仰奨励 (1) <u>隊や班の活動の中で</u> スカウトOWN・サービスに参加する。	
2級 7-55	5 信仰奨励 (1) <u>スカウトOWN・サービスで、自分ができるところを果し、「ちかい」と「おきて」を日常で実践したこと、感じたことを発表する。</u>	2級 7-55	5 信仰奨励 (1) スカウトOWN・サービスで、「 <u>ちかい</u> 」と「 <u>おきて</u> 」を日常で実践したことや、感じたことを発表する。	
1級 7-56	5 信仰奨励 (1) <u>隊集会やキャンプ、ハイキングでのスカウトOWN・サービスで主要な役割を果たす。</u>	1級 7-56	5 信仰奨励 (1) <u>スカウトOWN・サービスを行なうにあたって、実施内容と手順を考える。</u>	